



自動車業界における テックジャイアントの動向ガイド

データ解析が明らかにした「テクノロジーが実現する将来のバリューチェーン」

Google、Amazon、Apple、Baidu、Alibabaなどのテックジャイアントは既に、自動車メーカーのコネクテッド、自動運転、電動化などの技術戦略をサポートしています。また、自動車メーカーもテックジャイアントの果たす役割を認識し始めており、自動車業界にとっての脅威というよりも協力者であるという見方に変わりつつあります。

本書は、自動車／モビリティ分野で拡大しているテックジャイアントの役割と戦略を調査するものです。コネクテッド、自動運転、シェアモビリティ、電気自動車、セキュリティの観点で見た最新の動向を提供するほか、SBDが注目する8社（Apple、Amazon、Google、Microsoft、Baidu、Alibaba、Tencent、Huawei）について製品/サービス、イニシアチブ、パートナー提携状況、特許、株式取得などに関する情報をまとめ見解を示しています。

本書は、自動車業界におけるテックジャイアントの最新動向をまとめ分析するPPT/PDFファイルと、今回の調査で用いたデータおよびそれらを用いて自由に分析することが可能なExcelデータベースで構成されています。

対象市場			レポート発行頻度					レポート形態				ページ数
欧州	北米	中国										
日本	グローバル	その他	毎年更新	半年更新	四半期更新	毎月更新	ワンタイム	PDF	PowerPoint	Excel	Online	66



SBD 2023年度 自動車業界におけるテックジャイアントの動向ガイド
データ解析が明らかにしたテクノロジーが実現する将来のバリューチェーン
発行年月：2023年12月
発行部数：2,000部

目次

- はじめに
- 基本事項
- 要旨
- 新情報
- 分析
- サマリー表
- 次のステップ
- Excelデータベース

本調査で用いたデータを掲載、各企業の動向やデータの詳細の確認が可能

関連レポート

自動車業界のディスラプターOEMの最新動向 レポート番号：211

自動車業界では新たなOEMやブランド、スタートアップが次々に誕生しています。その多くがディスラプティブな戦略を追求しており、投資家やOEMの間で関心が高まっています。本書では、世界各国の新興自動車メーカーを対象とし、その技術、ビジネスモデル、パートナーシップの成熟度について解説するとともに、今後数年間で自動車産業に最も大きな影響を与える可能性があるメーカーを示します。

本書について（調査対象・範囲）

本書では下記について解説しています。

- > テックジャイアントが既に自動車分野で提供している製品/サービスはなにか？
- > テックジャイアントが既にパートナー関係を築いているのはどの自動車メーカーか？またその契約の一環としてなにをサポートしているのか？
- > テックジャイアントが現在保有する能力で、将来性が見込まれるものはなにか？
- > 自動車メーカーにとって協力関係/競合となる可能性が高いのはどのテックジャイアントか？

SBDカスタマーポータル

ご契約いただいたレポートへはお客様専用ポータルサイトからアクセスいただけます。

ポータルサイトのアカウントはご契約企業ごとに作成され、ご契約企業に所属する方であれば登録ユーザー数に制限はございません。

ご契約状況の確認や、ポータルサイトへの新規ユーザー登録をご希望の場合は、SBD Automotive ジャパンまでお問い合わせください。



本書に関するお問合せ・お見積り依頼

「自動車業界におけるテックジャイアントの動向ガイド – 2023年」

お問合せ・お見積り依頼



サンプルレポートの無料ダウンロード

